学校教育目標

自らを律し、社会的に 自立し、健全な市民生活 を送るための力の育成

中央中だより

平成22年10月4日 尼崎市立中央中学校

〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号 (06)6481 - 5351 Fax(06)6481 - 5352 http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm

目標や夢の実現に向けて生きる

教育実習生の実習最終日の朝礼から

今挨拶をしてくれた教育実習生の皆さんは、将来、 教員になることを目標として頑張っています。君たち は、この3週間の間、先輩が目標を持ち、頑張ってい る姿を身近に見ることができました。この機会に、中 学校卒業後の目標や将来の職業についてぜひ考えてほ しいと思います。

9月18日(土)に放映された連続テレビ小説「ゲ ゲゲの女房」の水木しげるのセリフを紹介します。

娘の藍子は、教師になることを夢見て勉強し、教員 採用試験に合格してやっと先生になり、教師の仕事を 頑張っていたが、クラスがうまくいかずに悩んでい た。目立たない子供のいいところをクラス中に紹介し ようとしたことが、えこひいきをしているととられて しまったのが原因だった。藍子は深く落ち込んでい た。受け持ちのクラスはガタガタ。保護者たちからも 批判される始末であった。そして、先生を辞めようか 続けようか悩んでいる娘に、父親の水木しげるが語り かける。

- 「好きなことをして生きるのはえー。けど、好き と、楽することとは、ちょっこし違う」
- 「苦しいことや嫌なことがあっても、それでもやら ずにはおられんのが、本当に好きなことだ」
- 「だけん、迷ったり悩んだり、落ち込んだり、苦い 思いもしてみんことには、好きなことはなんなの か、本当はわからんのだよ」
- 「戦わずして土俵を下りるのが、いちばんつまらん

この父親の言葉で藍子は元気を取り戻し、明るく出 勤するようになった。

君たちは、将来の目標を持つときに、楽することを 考えるのではなく、苦労をしてでもやりたいと思える 目標を持ち、その実現に向かって努力をしましょう。

ボランティア活動 君たちも人の役に立つ活動を

ボランティア活動とは、一般的には自発的、他者や社会 のために、金銭的な利益を第一に求めない活動のことです。 また、誰もが暮しやすい豊かな社会をめざして、さまざま な人や団体とつながり、ネットワークをつくりながら、 社会の課題の解決に取り組む活動です。

ボランティア活動の種類は、お年寄りに (食事サービス。身の回りの世話。話し相 手。通院。外出の介助等。) 環境・自然の ために (紙パックや空き缶集め等。公園・ 河川清掃。自然保護。) 障がいを持ってい る人に(手話。朗読サービス。点訳。話し 相手。車椅子介助。) 色々な施設で(利用

者支援。特技をいかした活動。作業補助。清掃。オムツた たみ。話し相手。) など多種多様で、君たちにもできるこ

とはたくさんあります。



君たちには、学校で生活する間 にいろいろな活動を通して「人の 役に立つ」ことの大切さを学び、 これらの活動に積極的に参加でき る人になってほしいと願っていま

中央中学校では毎朝、野球部員 が 1 階のトイレ、吹奏楽部員が学 校西側道路など多くの部員が、校 庭などの清掃活動を美化委員が続

けてくれています。また、その他にも緑化委員の花壇の草 抜きや水やりなど、人のための活動をしてくれている人が

多くいますが、それらの活動。 は、ひいては自分自身に役に 立つ行為でもあります。小さ なことからでいい、人の役に 立つことにまず一歩を踏み出 してください。



ありがとうございました

9月の中旬に、学校 のポストに新品の体操 服が手紙とともに入っ ていました。手紙に は、「予備においていた のですが 使ってくだ



さい 卒業生の母より」と書いてありました。 どなたかはわかりませんが、後輩のために使 わせていただきます。この紙面上でお礼を申 し上げます。「ありがとうございました。」

3年生 福祉学習

3年生は、9月13日・27日(月)に「N PO法人尼崎ろうあ協会」から迫田理恵さんと 三宅美智子さんに講師としてお越しいただき、 簡単な手話を学びました。次回10月5日



|(火)は、ご自身が 聴覚障害者である迫 田さんの生活につい てのお話を、三宅さ んの通訳でおうかが いする予定です。

「すすき」 秋の七草の一つに数え られる。十五夜の月見 には、ハギとともにス スキを飾ることが多い。

